科目名	インタ	!ーンシ		事務)		ナンバリング					
Course Name	, ,	ship I		1047		No.	A1-001				
年次	1年		期別	前期	単位数	1	授業形態	演習			
担当者氏名	戸井田	田 睦美	ŧ								
連絡方法	C-Le	C-Leaningにて対応、または本館2階研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。									
必修/選択	選択										
関連 DP	DP1、	DP2, I	DP3			•					
授業の概要と 到達目標	に、E ①社 きるよ ② 介 にすっ	インターンシップ II・IIIの事前学習として、インターンシップの意義や心構えについて学ぶとともに、ビジネスマナー、コミュニケーション能力の向上を目指し、実践的に習得する。 ①社会人として相応しい身だしなみ、言葉遣いを身につけ、心を込めた明るく爽やかな挨拶ができるようにする。 ②インターンシップ実習生の立場を自覚し、明確な目的意識を持ち、実習の目標を説明できるようにする。 ③仕事の基本であるコミュニケーション能力を身につけ、報告・連絡・相談ができるようにする。									
授業の方法	講義、を行う		指導、発表、	事例研究を	取り入れ、実際	のインターンシッ	プを想像でき	るように演習			
学習成果	L01 L02 L03	身のイ	インターンシッ	プの意義に	ついて説明する	い構えや、知識・ ることができる。 チームワークのフ					
課題に対する フィードバック	<b>LO4</b> 個別の	)対応・	支援を行う。								
教科書/ 参考図書	医療	事務講座	座医科・クリニッ	<i>ックテキス</i> ト2	2「患者接遇マナ	ー」(ニチイ学館	官)、資料配布				
履修上の留意点 やルール等 担当教員の実務	<ul><li>(本学</li><li>●欠月</li><li>●費月</li><li>●事月</li></ul>	<ul> <li>●インターンシップ費用</li> <li>(本学手数料および各自の実習費負担として、交通費、通信費、スーツなど)</li> <li>●欠席、遅刻は減点(欠席 4 点、遅刻 3 点)とする。</li> <li>●費用、その他詳細は授業で説明する。</li> <li>●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。</li> <li>●実務経験(職種:病院事務、職歴:通算 8 年)病院事務としての経験を医療機関でのインターン</li> </ul>									
経験			和欧里・州州元子			チ4万年レ てマン作士の	1人で10年10日本110日本1				

成績評価の方法と基準										
=亚体の発出	評価 <u>某準</u>	学	学習成果の割合							
評価の領域	高十1 <u>₩Æ*</u> +	L01	L02	L03	LO4					
授業参加態度	授業に積極的に参加し、疑問や不明点を解決する姿勢を持つ。	30								
レポート/作品	レポートの提出期限日を守り、自分の考えを論理的にまとめている。	20								
発表	発表内容(十分な考察、発表媒体をわかりやすくまとめている)や 発表態度で評価する。			50						
小テスト	A PATIENT AND A									
試験										
その他										
	合 計	50		50						

## 佐野日本大学短期大学 2023 年度シラバス

	回数	授業計画
	₩ <b>☆</b>	ガイダンス、インターンシップまでのスケジュールと諸手続き、これまでの実績と受け入
1	授業内容	れ先について
	事前·事後学習	授業内容について不明な点があれば積極的に質問する。準備物について確認する。
	<b>福华</b> 古泰	ビジネスマナーの基本、受講生の就業体験についての発表、インターンシップ先希望
2	授業内容	調査
	事前·事後学習	希望するインターンシップ先について考えておく。
3	授業内容	インターンシップとは何だろう① インターンシップの意味を考える
3	事前·事後学習	授業内容について不明な点があれば積極的に質問する。
4	授業内容	インターンシップとは何だろう② 学生に求められるもの
4	事前·事後学習	インターンシップの意義・心得についてレポートを作成し、次回授業時に提出する。
5	授業内容	心を伝えるコミュニケーションスキル① 挨拶、身だしなみ、言葉遣い
5	事前·事後学習	日常生活において実践する。
6	授業内容	心を伝えるコミュニケーションスキル② 文章の書き方、話し方、メモのとりかた
O	事前·事後学習	日常生活において実践する。
7	授業内容	心を伝えるコミュニケーションスキル③ 電話のかけ方、電話の受け方
,	事前·事後学習	日常生活において実践する。
	<b>福华</b> 古泰	心を伝えるコミュニケーションスキル④ プラスアルファの「心」を伝えるコミュニケーショ
8	授業内容	$\sim$
	事前•事後学習	日常生活において実践する。
9	授業内容	業種や職種の研究① 企業や団体、職種について調べる
9	事前·事後学習	プレゼンテーションの準備と発表練習
10	授業内容	業種や職種の研究② 企業や団体、職種について調べたものを発表し共有する
10	事前·事後学習	プレゼンテーションの準備と発表練習
11	授業内容	先輩の事例から学ぶ① ほめられたこと
11	事前·事後学習	授業内容について不明な点があれば積極的に質問する。
12	授業内容	先輩の事例から学ぶ② 困ったこと・失敗したこと
14	事前•事後学習	授業内容について不明な点があれば積極的に質問する。
13	授業内容	インターンシップの意義について考え目標を立てる
10	事前•事後学習	インターンシップの目標についてレポートを作成し、次回授業時に発表、提出する。
14	授業内容	インターンシップの目標について発表を行う
14	事前•事後学習	発表準備、レポート提出の準備
15	授業内容	まとめとインターンシップⅡの学びについて
15	事前·事後学習	授業内容について不明な点があれば積極的に質問する。準備物について確認する。

科目名	イン	ターンシ	ノップ I (観 <del>)</del>	七)		ナンハリング	A1-001						
Course Name	Inter	nship	I (Tourism)			No.	A1-001						
年次	1年		期別	後期	単位数	1	授業形態	演習					
担当者氏名	立川	聡子											
連絡方法	C-Le	C-Learning または研究室(本館 2F)で対応。オフィスアワーは授業担当時間外。											
必修/選択	選択												
関連 DP	DP1、	DP2, D	4P		<del></del>	·							
	インタ	'ーンシ	ップの事前学	習として、イ	ノターンシップ	の意義や心構え	について学び	ヾ、また、ビジ					
	ネスマ	ァナー、	コミュニケーシ	ョン能力の	句上を目指し、第	実践的に習得す	る。インターン	⁄シップ Ⅱ へと					
授業の概要と	つなれ	がる学習	を行う。										
到達目標	①場	面に応じ	た身だしなみ	、相手の立	場に応じた言葉	づかい、自分が	ら挨拶ができ	るようにする。					
	4仕	事の基本	はである連絡・	報告・相談か	<b>ゞできるようにす</b>	る。							
	3/2	/ターン	シップの目標	を明確にし、	説明することが	できるようにする	5.						
授業の方法	講義、マナー指導、報告、発表、そして事例研究を取り入れ、実際のインターンシップを想像でき												
技来97万本	るよう	るように演習を行う。個別の対応を行う。											
	L01	キャリ	ア(職業人生)、	コミュニケー	ーション能力、チ	ームワークの力	を身につける	ことができる。					
	L02	働くこ	とはどういうこと	か、社会人	として必要な心	構えや、知識・技	支術はどのよう	なものか、自					
学習成果	LUZ	身のイ	ンターンシップ	プの意義に	ついて説明する	ことができる。							
	LO3												
	LO4												
課題に対する	極光⊦	わった性を	(金融を)を(本土・二)	夕白につ	ィードバックする	•							
フィードバック	1文未	(1) C (実車	世界合寺で小し	八分日にノ	1-17/22 9 6	) <sub>o</sub>							
教科書/	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	・ローと	で学どーかん	ター・ベム・コ	クiiテラン <sub>と</sub> 』 ii	5分4 毛次川5	<b>ケ</b> (4)						
参考図書		『新編 ワークで学ぶ インターンシップリテラシー』 西文社、長谷川文代											
履修上の留意点	インタ	'ーンシ	ップ費用(保険	、本学手数	料。各自の実費	負担として、交迫	通費、通信費、	スーツなど)					
やルール等	事前	事前事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。											
担当教員の実務													
経験													

成績評価の方法と	成績評価の方法と基準										
評価の領域	評価 <u>某準</u>	学習成果の割合									
言于1Щ∪ノ <b>ヤ</b> 貝よ火	計画基準	L01	L02	L03	LO4						
授業参加態度											
レポート/作品	要件を充足している。自分の考えを述べている。 論理的にまとめている。 設問に的確に解答している。	20									
発表	発表に備えて十分に準備している。自ら意欲的に発表に臨んでいる。話 す言葉づかいが適切である。話す速度が適切である。声の大きさが適 切である。言葉が明瞭でわかりやすい。話が論理的に展開されている。		20								
小テスト											
試験	インターンシップに臨む心構えについて、正しい知識をもって説明する ことが出来る	30	30								
その他											
	合 計	50	50								

	回数	授業計画
	授業内容	ガイダンス、インターンシップまでのスケジュールと諸手続き、これまでの実績と受入先
1	<b>汉未内谷</b>	について
	事前•事後学習	先輩の就業体験についてまとめ、自身の就業体験を振り返る
2	授業内容	ビジネスマナーの基本、受講生の就業体験について発表①
2	事前•事後学習	ビジネスマナーの基本についてまとめる
3	授業内容	インターンシップとは何だろう① インターンシップの意味を考える
3	事前•事後学習	他の受講生の就業体験も参考にインターンシップの意味について考えをまとめる
	授業内容	インターンシップとは何だろう② 学生に求められるもの
4	汉未内谷	レポート①「インターンシップの意義・心得」、第6回目に提出
	事前•事後学習	インターンシップの意義と心得についてポイントをまとめる
	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル① ビジネスマナー(挨拶、身だしなみ、言葉づか
5	汉未产	\(\lambda\)
	事前·事後学習	ビジネスマナーについてまとめ、実践する
	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル② 文章の書き方、話し方、メモの取り方、電話の
6	及未 <b>内</b> 谷	かけ方/受け方
	事前•事後学習	電話のかけ方/受け方についてまとめ、実践する
	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル③ プラスアルファの「心」を伝えるコミュニケーシ
7		ョン 調査①希望先、レポート②「コミュニケーション」、第9回目に提出
	事前•事後学習	希望先について考えをまとめる。コミュニケーションについてまとめる。
8	授業内容	業種や職種の研究① 企業や団体、職種について調べる。
	事前·事後学習	希望先企業、希望の業種における企業について調べる。
	授業内容	業種や職種の研究②企業や団体、職種について調べた結果を発表、職種について
9		ワークを行い発表②
	事前•事後学習	希望先企業、希望の業種における企業についてさらに詳しく調べる。
10	授業内容	先輩の事例から学ぶ① ほめられたこと
	事前·事後学習	事例から学んだことをまとめる
11	授業内容	先輩の事例から学ぶ② 困ったこと
	事前·事後学習	事例から学んだことをまとめる
12	授業内容	先輩の事例から学ぶ③ 失敗したこと
	事前•事後学習	事例から学んだことをまとめる
13	授業内容	前年度の先輩から体験を聞く、グループワークと発表③
	事前•事後学習	先輩に聞きたいことをまとめる。体験談から学んだことをまとめる。
14	授業内容	インターンシップの目標について、グループワークと発表④
	事前•事後学習	自身の目標を明確にする。他の受講者の目標を参考にする
15	授業内容	インターンシップ I の学びについてまとめと発表⑤
	事前·事後学習	自身が最も身につけることができた技能や知識について振り返る

科目名	インタ	ーンシ	ップ I (スポー	ツ)		ナンハリング	A2-002				
Course Name	Intern	ship I				No.	A2-002				
年次	1年		期別	後期	単位数	1	授業形態	演習			
担当者氏名	板倉	板倉 茂樹									
連絡方法	C-Lea	arning F	たは研究室(	本館 2F)で	対応。オフィスア	ワーは授業担当	時間外。				
必修/選択	選択										
関連 DP	DP1、	DP2、D	4P								
	インタ	ーンシ	ップの事前学	習として、イ	ンターンシップの	の意義や心構え	について学び	<b>ヾ、また、ビジ</b>			
	ネスマ	ナー、	コミュニケーシ	ョン能力の	向上を目指し、第	実践的に習得す	る。インターン	⁄シップⅡへと			
授業の概要と	つなな	がる学習	を行う。								
到達目標	①場	面に応じ	た身だしなみ	、相手の立	場に応じた言葉	づかい、自分か	ら挨拶ができ	るようにする。			
	4仕	事の基本	である連絡・	報告•相談》	ができるようにす	る。					
	③イン	ターン	シップの目標	を明確にし	、説明することが	できるようにする	5.				
授業の方法	講義、マナー指導、報告、発表、そして事例研究を取り入れ、実際のインターンシップを想像でき										
技業の万広	るように演習を行う。個別の対応を行う。										
	L01	キャリ	ア(職業人生)、	コミュニケー	ーション能力、チ	ームワークの力	を身につける	ことができる。			
	1 02	働くこ	とはどういうこと	か、社会ノ	くとして必要な心	構えや、知識・技	技術はどのよう	がなものか、自			
学習成果	LUZ	LO2 身のインターンシップの意義について説明することができる。									
	L03										
	L04										
課題に対する	極紫	わった哲学	細炊竿む子	夕白につ	'ィードバックする	:					
フィードバック	12未1	1 C1矢甲	明治寺でかり	ハ 甘 日 (C-/	7 17 77 9 6	) <sub>o</sub>					
教科書/	『李杉恒	・ワーク	アグビ イン	ター・バムア	プリテラシー』 🏻	5女社 長公川5	<b>六</b> 件				
参考図書	A71/1/1 <del>111</del>		C+0, 10;	<i>/                                    </i>			X14				
履修上の留意点	インタ	ーンシ	ップ費用(保険	、本学手数	料。各自の実費	負担として、交流	通費、通信費、	スーツなど)			
やルール等	事前	事後学習	配費やすべき	き時間の目	安は各回 45 分と	<b>さする。</b>					
担当教員の実務	実務網	圣験(職	種:中学校野球	球部監督、 7	高等学校硬式野.	球部アドバイザ	一、指導主事、	校長 職歴:			
経験	通算3	86年)									

成績評価の方法と	成績評価の方法と基準									
評価の領域	評価 <u>某準</u>	学	学習成果の割合							
計画ペクリ共火	計 <u>學</u>	L01	L02	L03	LO4					
授業参加態度	要件を充足している。自分の考えを述べている。論理的にまとめている。	20								
汉未多加总汉	設問に的確に解答している。	20								
	発表に備えて十分に準備している。自ら意欲的に発表に臨んでいる。話									
レポート/作品	す言葉づかいが適切である。話す速度が適切である。声の大きさが適		20							
	切である。言葉が明瞭でわかりやすい。話が論理的に展開されている。									
発表										
ルニフし	インターンシップに臨む心構えについて、正しい知識をもって説明する	20	20							
小テスト	ことが出来る	30	30							
試験										
その他										
	合 計	50	50							

	回数	授業計画
	授業内容	ガイダンス、インターンシップまでのスケジュールと諸手続き、これまでの実績と受入先
1	<b>汉未</b> 内谷	について
	事前·事後学習	先輩の就業体験についてまとめ、自身の就業体験を振り返る
2	授業内容	ビジネスマナーの基本、受講生の就業体験について発表①
2	事前·事後学習	ビジネスマナーの基本についてまとめる
2	授業内容	インターンシップとは何だろう① インターンシップの意味を考える
3	事前·事後学習	他の受講生の就業体験も参考にインターンシップの意味について考えをまとめる
	<b>拉米</b> 古茨	インターンシップとは何だろう② 学生に求められるもの
4	授業内容	レポート①「インターンシップの意義・心得」、第6回目に提出
	事前・事後学習	インターンシップの意義と心得についてポイントをまとめる
	1 <del>2</del> * + 1	心を伝えるコミュニケーション・スキル① ビジネスマナー(挨拶、身だしなみ、言葉づか
5	授業内容	\(\lambda\)
	事前·事後学習	ビジネスマナーについてまとめ、実践する
	極業出來	心を伝えるコミュニケーション・スキル② 文章の書き方、話し方、メモの取り方、電話の
6	授業内容	かけ方/受け方
	事前·事後学習	電話のかけ方/受け方についてまとめ、実践する
	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル③ プラスアルファの「心」を伝えるコミュニケーシ
7		ョン 調査①希望先、レポート②「コミュニケーション」、第9回目に提出
	事前·事後学習	希望先について考えをまとめる。コミュニケーションについてまとめる。
8	授業内容	業種や職種の研究① 企業や団体、職種について調べる。
0	事前·事後学習	希望先企業、希望の業種における企業について調べる。
	授業内容	業種や職種の研究② 企業や団体、職種について調べた結果を発表、職種について
9		ワークを行い発表②
	事前·事後学習	希望先企業、希望の業種における企業についてさらに詳しく調べる。
10	授業内容	先輩の事例から学ぶ① ほめられたこと
10	事前·事後学習	事例から学んだことをまとめる
11	授業内容	先輩の事例から学ぶ② 困ったこと
	事前·事後学習	事例から学んだことをまとめる
12	授業内容	先輩の事例から学ぶ③ 失敗したこと
12	事前·事後学習	事例から学んだことをまとめる
10	授業内容	前年度の先輩から体験を聞く、グループワークと発表③
13	事前·事後学習	先輩に聞きたいことをまとめる。体験談から学んだことをまとめる。
1 /	授業内容	インターンシップの目標について、グループワークと発表④
14	事前·事後学習	自身の目標を明確にする。他の受講者の目標を参考にする
15	授業内容	インターンシップ I の学びについてまとめと発表⑤
15	事前·事後学習	自身が最も身につけることができた技能や知識について振り返る

科目名	インタ	'ーンシ	ップ [ (ビジネ)	ス)		ナンバリング	A1 001					
Course Name	Intern	ship I				No.	A1-001					
年次	1年		期別	前期	単位数	1	授業形態	演習				
担当者氏名	立川	聡子										
連絡方法	C-Le	C-Learning または研究室(本館 2F)で対応。オフィスアワーは授業担当時間外。										
必修/選択	選択											
関連 DP	DP1、	DP2、D	4P			·						
	インタ	'ーンシ	ップの事前学習	習として、イ	ンターンシップの	の意義や心構え	について学び	ヾ、また、ビジ				
	ネスマ	ァナー、	コミュニケーシ	ョン能力の	向上を目指し、第	実践的に習得す	る。インターン	⁄シップ Ⅱ へと				
授業の概要と	つなれ	がる学習	を行う。									
到達目標	①場	面に応じ	た身だしなみ	、相手の立	場に応じた言葉	づかい、自分が	ら挨拶ができ	るようにする。				
	4)仕	事の基本	はである連絡・	報告•相談力	<b>ぶできるようにす</b>	る。						
	③イン	/ターン	シップの目標を	を明確にし、	説明することが	できるようにする	5.					
授業の方法	講義、マナー指導、報告、発表、そして事例研究を取り入れ、実際のインターンシップを想像でき											
1文未97万広	るよう	るように演習を行う。個別の対応を行う。										
	L01	キャリ	ア(職業人生)、	コミュニケー	ーション能力、チ	ームワークの力	を身につける	ことができる。				
	102	働くこ	とはどういうこと	か、社会人	として必要な心	構えや、知識・技	支術はどのよう	なものか、自				
学習成果	LUZ	LO2 身のインターンシップの意義について説明することができる。										
	L03											
	L04											
課題に対する	授業:	力で増発	(細) (全) (金)	久白につ	ィードバックする	ζ.						
フィードバック	1X <del>X</del> r	了人们关单	世代古一子で力いし	へ Ti 日 (C)	1 17 77 96	) <sub>o</sub>						
教科書/	『空校』	・ローカ	カで学さ イン	ター・ベック	゚゚゚ヿ゚ゔゔ゚゚゚゚゚゚ゔ゠゠゠゠	5女社 長公川5	大化					
参考図書	1 A7 1 /1/4H	『新編 ワークで学ぶ インターンシップリテラシー』 西文社、長谷川文代										
履修上の留意点	インタ	'ーンシ	ップ費用(保険	、本学手数	料。各自の実費	負担として、交通	通費、通信費、	スーツなど)				
やルール等	事前	事前事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。										
担当教員の実務												
経験												

成績評価の方法と	成績評価の方法と基準										
評価の領域	評価 <u>某準</u>	学習成果の割合									
言于1Щ∪ノ <b>ヤ</b> 貝よ火	計画基準	L01	L02	L03	LO4						
授業参加態度											
レポート/作品	要件を充足している。自分の考えを述べている。 論理的にまとめている。 設問に的確に解答している。	20									
発表	発表に備えて十分に準備している。自ら意欲的に発表に臨んでいる。話 す言葉づかいが適切である。話す速度が適切である。声の大きさが適 切である。言葉が明瞭でわかりやすい。話が論理的に展開されている。		20								
小テスト											
試験	インターンシップに臨む心構えについて、正しい知識をもって説明する ことが出来る	30	30								
その他											
	合 計	50	50								

	回数	授業計画
	授業内容	ガイダンス、インターンシップまでのスケジュールと諸手続き、これまでの実績と受入先
1	<b>汉未内谷</b>	について
	事前•事後学習	先輩の就業体験についてまとめ、自身の就業体験を振り返る
2	授業内容	ビジネスマナーの基本、受講生の就業体験について発表①
2	事前•事後学習	ビジネスマナーの基本についてまとめる
3	授業内容	インターンシップとは何だろう① インターンシップの意味を考える
3	事前•事後学習	他の受講生の就業体験も参考にインターンシップの意味について考えをまとめる
	授業内容	インターンシップとは何だろう② 学生に求められるもの
4	汉未内谷	レポート①「インターンシップの意義・心得」、第6回目に提出
	事前•事後学習	インターンシップの意義と心得についてポイントをまとめる
	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル① ビジネスマナー(挨拶、身だしなみ、言葉づか
5	汉未产	\(\lambda\)
	事前·事後学習	ビジネスマナーについてまとめ、実践する
	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル② 文章の書き方、話し方、メモの取り方、電話の
6	及未 <b>内</b> 谷	かけ方/受け方
	事前•事後学習	電話のかけ方/受け方についてまとめ、実践する
	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル③ プラスアルファの「心」を伝えるコミュニケーシ
7		ョン 調査①希望先、レポート②「コミュニケーション」、第9回目に提出
	事前•事後学習	希望先について考えをまとめる。コミュニケーションについてまとめる。
8	授業内容	業種や職種の研究① 企業や団体、職種について調べる。
	事前·事後学習	希望先企業、希望の業種における企業について調べる。
	授業内容	業種や職種の研究②企業や団体、職種について調べた結果を発表、職種について
9		ワークを行い発表②
	事前•事後学習	希望先企業、希望の業種における企業についてさらに詳しく調べる。
10	授業内容	先輩の事例から学ぶ① ほめられたこと
	事前·事後学習	事例から学んだことをまとめる
11	授業内容	先輩の事例から学ぶ② 困ったこと
	事前·事後学習	事例から学んだことをまとめる
12	授業内容	先輩の事例から学ぶ③ 失敗したこと
	事前•事後学習	事例から学んだことをまとめる
13	授業内容	前年度の先輩から体験を聞く、グループワークと発表③
	事前•事後学習	先輩に聞きたいことをまとめる。体験談から学んだことをまとめる。
14	授業内容	インターンシップの目標について、グループワークと発表④
	事前•事後学習	自身の目標を明確にする。他の受講者の目標を参考にする
15	授業内容	インターンシップ I の学びについてまとめと発表⑤
	事前·事後学習	自身が最も身につけることができた技能や知識について振り返る